

## 主な出演者

- ・おいでませ山口観光宣伝部長「ちよるる」と「やまぐち観光奇兵隊」

山口県では、「年間観光客3千万人構想」実現に向けて平成24年3月から8月にかけて「おいでませ！山口イヤー観光交流キャンペーン」を展開しています。

その一環として、平成23年3月に観光キャラバン隊「やまぐち観光奇兵隊」を結成し、より多くの方に「山口県の魅力」を知って頂くために、県外各地で山口県観光PRを行っています。

この観光キャラバン隊「やまぐち観光奇兵隊」は、単なる観光PRのみならず山口の「元気」と「笑顔」をお届けするため、歌とダンスのパフォーマンスで「山口県の魅力」や「おもてなしの心」をお伝えしています。



- ・「萩SHOWIN隊と萩TSUBAKI娘」

萩の観光をPRする「萩SHOWIN隊と萩TSUBAKI娘」。維新劇・創作ミュージカル“SHOWIN～若き志士たち”のシーンを織り交ぜながら歌とダンスで綴るパフォーマンスを披露します。



- ・「山口どこでも紙芝居（長州ファイブ）」

平成20年の「おいでませ山口デスティネーションキャンペーン」を契機に、県内各地で、その地域に伝わる昔話や伝説を、なつかしい紙芝居のカタチで紹介するイベントが始まり、県内各地で趣向を凝らした演目が上演されています。今回は、社団法人山口県観光連盟の2名により、幕末に英国へ密留学して先進技術などを学び、近代日本の礎を築いた長州藩の5人「長州ファイブ」の活躍を紹介する紙芝居を上演します。なお、長州ファイブとは、後に初代首相となった伊藤博文、外相などを歴任した井上馨、鉄道の父といわれる井上勝、造幣事業に尽力した遠藤謹助、工業の父といわれる山尾庸三の5人のことです。

